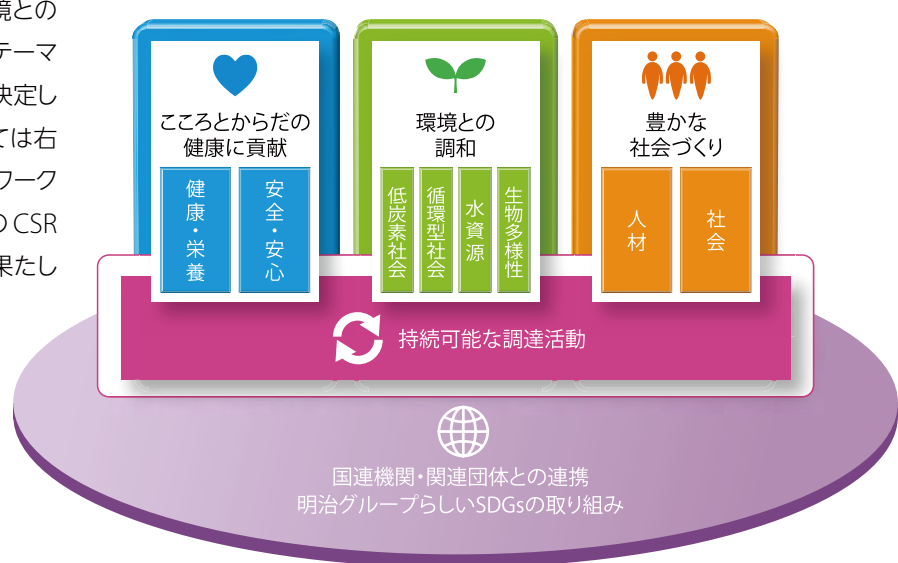


ビジョンの概要

「明治グループCSR2026ビジョン」では、「こころとからだの健康に貢献」「環境との調和」「豊かな社会づくり」の三つのテーマを掲げ、テーマごとに活動ドメインを決定しています。具体的なドメインについては右の図に示す通りであり、このフレームワークに基づいて明治グループならではのCSR活動を推進し、企業としての責務を果たしていきます。



「明治グループCSR2026ビジョン」において、以下のようにマテリアリティの特定とKPIを設定しました。これらを達成していくことで社会課題の解決に貢献し、企業価値の向上につなげていきます。

赤字：社会課題におけるマテリアリティ

テーマ	活動ドメイン	社会課題	KPI
こころとからだの健康に貢献	健康・栄養	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康な食生活への貢献</li> <li>超高齢社会への対応</li> <li>発展途上国における栄養改善</li> <li>医薬品の安定供給</li> <li>感染症対策</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>健康な食生活や超高齢社会に貢献する商品の創出</li> <li>2018年度から2020年度までの3か年で食育を延べ50万人に実施</li> </ol>
	安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品における安全・安心の確保</li> </ul>	HACCPを含む第三者認証であるGFSI (Global Food Safety Initiative) 承認規格の取得を2020年度までに国内の食品全工場に拡大
環境との調和	低炭素社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>排出量の削減</li> </ul>	国内のCO <sub>2</sub> 総排出量を2030年度までに2013年度比15%以上削減
	循環型社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷の低減</li> </ul>	
	水資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>水資源の確保</li> </ul>	国内の水使用量(原単位)を2030年度までに2015年度比20%以上の削減を目指す
	生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域生態系の保護</li> </ul>	
豊かな社会づくり	人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性の尊重と人材育成</li> <li>働きやすい職場づくり</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2017年度2.6%の女性管理職比率を2026年度までに10%以上を目指す。併せて、2026年度の女性リーダー*の人数を2017年度の約3倍にあたる330名以上を目指す * リーダー：管理職および係長職相当</li> <li>障がい者法定雇用率以上 (1.2は明治HD(株)、(株)明治、Meiji Seika ファルマ(株)単体の合算数値目標)</li> </ol>
	社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権の尊重</li> <li>ステークホルダーとの対話</li> <li>社会貢献活動の推進</li> </ul>	新入社員研修および管理職昇格者研修受講者への人権研修受講率100% (明治HD(株)、(株)明治、Meiji Seika ファルマ(株)単体)
共通	持続可能な調達活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権・環境に配慮した原材料調達</li> <li>安定調達の取り組み</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>トレーサブルカカオ豆の拡大</li> <li>2023年度までにRSPO認証パーム油への100%代替</li> <li>2020年度までに環境に配慮した紙原材料の100%使用</li> </ol>